

令和6年度「下水処理場調査」Web 回答システムの使い方

[1] 小社 HP のバナーか、依頼書に記載の URL からアクセス



※バナーのデザインは異なる場合があります。

小社ホームページ
<https://www.kt-j.jp/>

[2] 依頼書に記載の ID とパスワードでログイン

[3] ご担当者様情報を入力

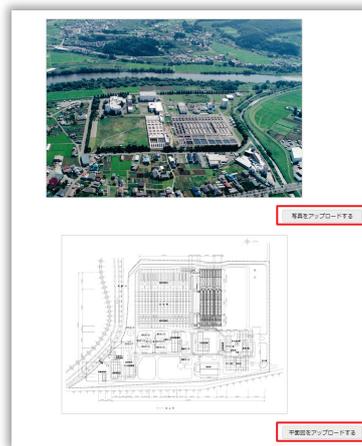
[4] 貴団体の
下水処理場
一覧が表示

都道府県	自治体コード	枝番	事業主体/流域名	処理場名	最終更新日時	アクション
岩手県	3010	10	北上川上流流域	都南浄化センター	2024-08-27 12:08:01	更新
岩手県	3010	20	北上川上流流域	北上浄化センター	2024-08-27 12:13:00	更新
岩手県	3010	30	北上川上流流域	水沢浄化センター	2024-08-27 12:13:05	更新
岩手県	3020	10	磐井川流域	一関浄化センター	2024-08-27 12:13:09	更新

[5] 処理場の個別画面で調査項目が表示されます。
内容のご確認・ご更新をお願いします

焼却炉・炭化炉を
保有の処理場には
本調査へのリンク
ボタンが表示され
ます。ご協力
をお願いします

[6] 処理場外観写真と平面図も表示されます。表示されていない、または差し替えが必要な場合は画像データをアップロードしてください



アップロードされた
画像は、Web 回答
システムに即時反
映はされません。
小社で加工処理
後、差し替えます

[7] 更新した項目は赤で強調表示されます。
更新終了後は「回答内容を保存」をクリック

[8] すべての下水処理場のデータ更新・保存後は
「回答を提出する」をクリック

ご回答提出後、小社より受領メールをお送りします。期限内であれば、ご回答内容は再度修正できます。

「下水処理場調査」主な調査項目の説明・留意事項

過去の調査データを現況にあわせてご更新ください。空欄は未回答の項目、または今回の新規調査項目ですので、あらためてご回答をお願いします。なお、年度は「S51」「H29」「R1」など、和暦の省略表記をお願いします。

◆計画諸元

- ・処理面積・人口・能力などの数値……確定している最新の数値をご回答ください。
- ・水処理系列数……「池数」などでも結構です。その場合、「5池」などと単位をつけてください。
- ・汚泥処理方式……主に処理場内での汚泥処理フローをご回答ください。
- ・汚泥最終処分形態……「陸上埋立」「緑農地利用」「建設資材化」「セメント原料化」など、処理場外も含めた最終処分方法をご回答ください。民間委託をしている場合は、委託業者名もご回答ください。

【回答例】セメント原料化（〇〇会社に委託）

◆PPP/PFI手法などの活用

- ・民間活力の活用で該当するものをお選びください。ただし、維持管理の包括的民間委託は対象外です（「運転管理方式」の項目でご回答ください）。

◆官民連携事業による処理場用地の活用【新規調査項目】

- ・官民連携事業による処理場用地（遊休地など）の活用で該当するものをお選びください。

◆創エネ・再エネの取り組み

- 【場内設備】処理場内の施設・設備における創エネルギー・再生可能エネルギーの取り組み（消化ガス発電、固形燃料化、太陽光発電など）について、ご回答ください。
- 【場外への下水道資源の供給など】処理場内で発生した下水道資源・エネルギーを処理場外に供給する取り組みを実施している場合、その概要をご回答ください。

◆運転管理方式

【現状】

- ・外部委託または直営かをお選びください。外部委託の場合は、委託先、期間、形態をご回答ください。
- ・委託先が下水道公社などの場合は、再委託先もご回答ください。【回答例】〇〇県下水道公社（〇〇会社）
- ・包括的民間委託の「レベル」は、『性能発注の考え方に基づく民間委託のためのガイドライン』（H13.4/国土交通省）で示された定義に基づき、ご回答ください。

【検討・予定事項がある場合】

- ・現状とは異なる運転管理方式の導入を検討・予定している場合は、その内容をご回答ください。

◆耐水化・耐震化の取り組み【新規調査項目】

- ・受変電設備・ポンプ施設の耐水化、ポンプ施設・沈殿施設、消毒施設の耐震化で該当するものをお選びください。

◆広域化・共同化の取り組み

- ・広域化・共同化の取り組み（ハード・ソフト）で該当するものをお選びください。徴収事務は除きます。

◆平面図、処理場外観写真

- ・過去の調査データを掲載しています。差し替えまたは新規ご提供の場合は、画像データ（ファイル形式はJPEGやPNGを推奨）をアップロードしてください。

◆水処理施設（土木構造物）

- ・現有施設の「各系列名」と「日最大処理能力」および「設置年度」をご回答ください。
【回答例】1系・105,800 m³/d（H6）

◆水処理設備

- ・現有の水処理設備にチェックを入れ、「台数計」と内訳をご回答ください。内訳は台数、設置年度、メーカー（今回からの新規項目）をご回答ください。
【内訳の回答例】1×H6（〇〇会社）

◆汚泥処理設備

- ・現有の汚泥処理設備にチェックを入れ、「台数計」と内訳をご回答ください。内訳は台数、設置年度、メーカー（今回からの新規項目）をご回答ください。また、能力（処理量など）もご回答いただくと助かります。
【内訳の回答例】1×2.5 m³/h×H7（〇〇会社）
- ・汚泥濃縮設備……機械濃縮機は「ベルト」「遠心」「その他」から該当するタイプをお選びください。
- ・汚泥脱水設備……ベルトプレスと遠心については、脱水効率を「標準^{※1}」「高効率^{※2}」からお選びください。
- ・汚泥消化設備……攪拌の方法を「ガス攪拌」「機械攪拌」からお選びください。
- ・汚泥焼却設備……高温焼却（850℃以上）を実施している場合は、チェックを入れてください
※1 日本下水道事業団の標準仕様書に準拠した設備
※2 日本下水道事業団の標準仕様書に準拠した設備に、さらに何らかの工夫が施されているタイプ

◆電気設備

- ・現有の電気設備にチェックを入れ、「台数計」と内訳（台数×設置年度）をご回答ください。「台」でのご回答が難しい場合は、「一式」で結構です。
【内訳の回答例】一式×H15

◆JS委託（設計または工事）

- ・日本下水道事業団（JS）に業務または工事を一度でも委託した実績があれば、「あり」をお選びください。

◆主な元請業者

- ・新設または更新などに関する業務・工事を担当した主な業者（元請）を、業種ごとにご回答ください。